第 42 回全国環境研究所交流シンポジウム

2027(令和 9)年 1 月 27 日(水)～1 月 28 日(木)
於　国立環境研究所及びオンライン

司会：菅田　誠治(国立環境研究所　企画部)

1 月 27 日(水)

13:45～13:50　開会挨拶　国立環境研究所　理事長　大島　義人

13:50～13:55　来賓挨拶　環境省大臣官房総合政策課 環境研究技術室長　谷貝　雄三

13:55～14:00　事務連絡

特別講演

(1) 14:00～14:25「カメラトラップによる野生動物モニタリング」
〇深澤　圭太(国立環境研究所)

研究発表　＜セッション1＞　座長:矢部　徹(国立環境研究所)

(2) 14:25～14:42「大阪府における野生動物モニタリング―課題と展望―」
〇幸田　良介(大阪府立環境農林水産総合研究所)

(3) 14:42～14:59「地方環境研究所による大気環境試料を用いた環境 DNA 分析手法の検討とその展望」
〇平野　滋章(京都府総合政策環境部)

(4) 14:59～15:16「埼玉県におけるクビアカツヤカミキリの被害状況と取組」
〇三輪　誠(埼玉県環境科学国際センター)

15:16～15:20　(小　休　止)

(5) 15:20～15:37「広島湾における里海づくりが生物多様性に及ぼす影響」
〇後田　俊直(広島県立総合技術研究所保健環境センター)

(6) 15:37～15:54「富山湾の藻場によるブルーカーボン評価に関する基礎研究」
〇中易　佑平(富山県環境科学センター)

(7) 15:54～16:11「山口湾における自然再生活動の目的と現況-オフサイトでの自然体験とオンサイトでの自然再生-」
〇矢部　徹(国立環境研究所)

16:11～16:20　(休　憩)

研究発表 ＜セッション2＞ 座長:小坂 浩司(国立環境研究所)

(8) 16:20～16:37「猪苗代湖における水質シミュレーション」
○篠崎 真希(福島県環境創造センター)

(9) 16:37～16:54「猪苗代湖浜路浜における長期的な pH 中性化に伴う藍藻類の出現状態と群集構造の段階的変化」
○木村 和貴(郡山市環境保全センター)

(10) 16:54～17:11「浄水処理におけるウイルス除去指標としての PMMoV の全国実態調査」
○三浦 尚之(国立環境研究所)

17:11～17:15 (小 休 止)

(11) 17:15～17:32「最終処分場浸出水処理における粒状活性炭への PFAS 吸着挙動の評価」
○原 晃大(大阪府立環境農林水産総合研究所)

(12) 17:32～17:49「水質事故の迅速検知と対応に関する研究」
○小坂 浩司(国立環境研究所)

17:49～17:50 事務連絡

1 月 28 日(木)

9:30～9:35 事務連絡

研究発表 ＜セッション3＞ 座長:菅田 誠治(国立環境研究所)

(13) 9:35～9:52「廃棄物Ⅱ型共同研究を実施した埋立終了安定型産業廃棄物最終処分場のその後」
○松尾 豊(島根県保健環境科学研究所)

(14) 9:52～10:09「北海道における家庭からの CO2 排出量の推計について」
○三村 慧(北海道立総合研究機構産業技術環境研究本部エネルギー・環境・地質研究所)

(15) 10:09～10:26「薪ストーブ排ガスの性状について」
○大塚 英幸(北海道立総合研究機構産業技術環境研究本部エネルギー・環境・地質研究所)

10:26～10:35 (休 憩)

研究発表 ＜セッション4＞ 座長:菅田 誠治(国立環境研究所)

(16) 10:35～10:52「福岡市における熱中症救急搬送と暑熱期との関連」
○富濱 大介(福岡市保健環境研究所)

(17) 10:52～11:09「山口県における熱中症リスクの可視化について」
○惠本 佑(山口県環境保健センター)

(18) 11:09～11:26「福島県内の地域別(消防本部別)の熱中症救急搬送者の特徴について」
○蛭田 真史(福島県環境創造センター)

(19) 11:26～11:43「農業ビニールハウス内の暑熱環境リスク低減策の検討」
○奥村 智憲(大阪府立環境農林水産総合研究所)

11:43～11:50 閉会挨拶 国立環境研究所 理事 三枝 信子